

損益計算書

注) 各金額は単位未満を切り捨てているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)		
費用	経常費用	86,103
	業務費	82,419
	教育経費	4,103
	研究経費	9,674
	診療経費	14,282
	教育研究支援経費	2,068
	受託研究費	5,969
	受託事業費	473
	人件費	45,847
	一般管理費	2,947
財務費用	736	
収益	経常収益	89,214
	運営費交付金収益	34,787
	授業料等収益	9,789
	附属病院収益	25,567
	受託研究等収益	6,100
	受託事業等収益	476
	寄附金収益	2,028
	施設費収益	258
	補助金収益	3,331
	資産見返負債戻入	3,979
	財務収益	66
	雑益	2,829
	経常利益	3,111
-	臨時損失	451
	固定資産除却損	424
	その他臨時損失	25
+	臨時利益	5
	その他臨時利益	5
当期純利益	2,665	
+	前中期目標期間繰越積立金取崩額	163
当期総利益	2,828	

**【業務費】**  
 ・目的別に「教育」「研究」「診療」「人件費」等に分類  
 ・「教育経費」「研究経費」等の業務費には、建物設備にかかる減価償却費及び保守経費を含みます  
 ・「受託研究費」「受託事業費」には受託研究等に係る人件費を含みます

**【教育研究支援経費】**  
 ・附属図書館・情報基盤センター等、大学全体の教育研究を支援する施設の運営経費

**【財務費用】**  
 ・大部分が大学院に係る借入金利息

**【資産見返負債戻入】**  
 ・運営費交付金・授業料・寄附金等の財源で取得した固定資産の減価償却に伴って収益計上し、期中の損益を均衡させる処理  
 ・国立大学法人特有の会計処理

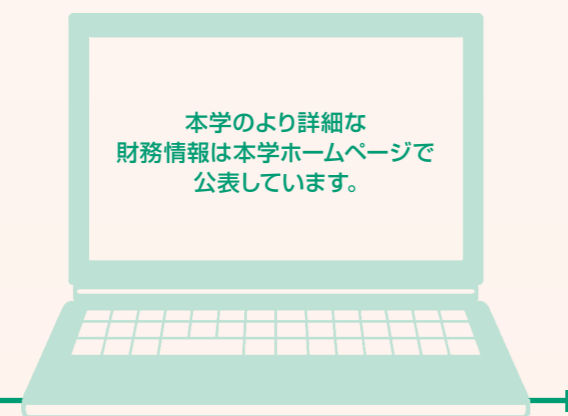
**【雑益】**  
 ・研究関連収入・財産貸付収入・家畜治療収入等を計上

**【固定資産除却損】**  
 ・附属図書館改修工事に伴う除却損の発生など

**【前中期目標期間繰越積立金取崩額】**  
 ・当該積立金を財源とした費用相当額

利益の処分に関する書類

(単位：百万円)	
I 当期末処分利益	2,828
当期総利益	2,828
II 利益処分額	2,828
積立金	2,200
教育研究向上及び組織運営改善積立金	628



鈴木 章本学名誉教授ノーベル化学賞受賞を讃えて

本学の名誉教授である鈴木章先生の2010年ノーベル化学賞受賞を讃えて、平成23年度において以下のような出来事がありました。

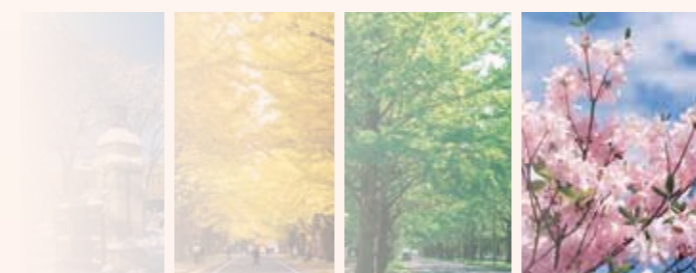
- 総合博物館では、鈴木先生の本学における触媒研究の歴史を紹介するため、1階展示室「Lofty Ambition: A Time Line」コーナーに、記念メダルレプリカや鈴木名誉教授が実際に使用されていた机などを設置し、リニューアルした常設展示を公開しています。この常設展示の効果もあり、総合博物館は平成23年10月に累計入館者数70万人を達成しました。
- 学部第1年次学生が履修する「全学教育科目・自然科学実験」で、特に優秀な成績を修めた学生を表彰する「北海道大学鈴木章科学奨励賞－自然科学実験－」を新設、第1回被表彰者を決定・表彰しました。これまで、理系科目で、著しい学習成果を修めた学生に対する表彰制度はありませんでした。
- 鈴木先生より北大フロンティア基金へご厚志をいただいたことを契機として、教育・研究等の幅広い支援を図るために「鈴木章受賞記念プロジェクト」を立ち上げました。工学部においても、国際化をより一層推進するための教育・研究環境の充実を目的として「北大工学部鈴木章記念事業」を創設しています。

他にも、北海道出身の造形家、楢原北悠氏が制作した記念レリーフ像が作成され、鈴木先生の卒業された理学部に掲げられるなど、本学での鈴木先生の研究成果が、ノーベル賞受賞に結び付いたことが本学教員・学生の誇りであり励みとなっています。



サステナビリティ・ウィーク2011の開催

北海道大学サステナビリティ・ウィークは、2011年に節目となる5年目を迎えました。東日本大震災直後の開催であったことから、自然の猛威と常に隣り合わせにある「持続可能な社会」とはどのようなものなのかを考えようと、テーマを「再考」としました。本テーマならびに節目の年にふさわしい36行事が10月24日(月)から11月6日(日)までの2週間に開催されました。この前後期間に開催されたものを合わせると約50もの行事が札幌キャンパスに集まりました。行事の形式は実に多様で、国際シンポジウムや市民向けセミナー、映画上映、ディベート大会、展示、研究ポスターコンテスト、ラジオ放送から、学生が主催するアイデアコンテスト、キャンドル・ナイトそして自転車タクシーの運行もありました。



財務データで見る北海道大学  
財務レポート 2012

リーフレット版

平成24年11月発行

国立大学法人 北海道大学 財務部主計課財務管理室  
〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目 TEL 011-706-3991  
E-mail zaikan@finance.hokudai.ac.jp

財務データで見る  
北海道大学

財務レポート 2012

【平成23事業年度】平成23年4月1日～平成24年3月31日



# 平成23事業年度財務諸表の概要

## 貸借対照表

注) 各金額は単位未満を切り捨てているため、計は一致しない場合があります。

(単位：百万円)

資産の部	
I 固定資産	256,665
1 有形固定資産	252,281
土地	128,131
建物	75,466
構築物	2,513
工具器具備品	20,198
図書	22,313
美術品・収蔵品	311
その他	3,346
2 無形固定資産	907
ソフトウェア	379
その他	527
3 投資その他の資産	3,476
投資有価証券	3,267
その他	209
II 流動資産	28,048
現金及び預金	4,733
未収学生納付金収入	155
未収附属病院収入	5,047
未収入金	874
有価証券	16,699
たな卸資産	46
医薬品及び診療材料	413
その他	78
資産合計	284,713

負債の部	
I 固定負債	61,624
資産見返負債	42,559
長期寄附金債務	195
債務負担金	11,751
長期借入金	56
引当金	216
長期未払金	6,243
資産除去債務	602
II 流動負債	28,130
運営費交付金債務	4,482
寄附金債務	7,012
前受受託研究費等	712
1年以内返済債務負担金	2,213
1年以内返済長期借入金	28
未払金	11,282
その他	2,398
負債合計	89,755

純資産の部	
I 資本金	154,583
II 資本剰余金	13,829
III 利益剰余金	26,544
前中期目標期間繰越積立金	20,411
教育研究向上及び組織運営改善積立金	1,061
積立金	2,243
当期末処分利益	2,828
純資産合計	194,958
負債・純資産合計	284,713

## I 【固定資産】

業務目的を達成するために所有し、加工若しくは売却を予定しない財貨。本学では土地、建物で固定資産の約8割を占めています。

## II 【流動資産】

資産のうち、1年以内に現金化されるもの。流動資産に属する有価証券は1年以内に満期を迎える債券等です。

## I 【固定負債】

負債のうち、1年を超える長期にわたって返済または支払うものが主ですが、資産見返負債など国立大学法人特有の勘定科目も含まれています。

## II 【流動負債】

負債のうち、1年以内に返済または支払うものが主ですが、固定負債同様、運営費交付金債務等の特有の勘定が含まれています。

## 【純資産】

業務実施のため与えられた財産的基礎、及び業務に関連して発生した剰余金。本学の資本金は全額政府出資金となっています。

## 寄附金

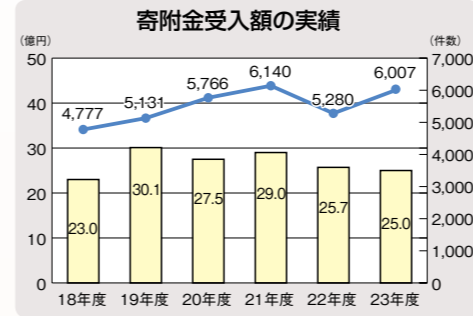
寄附金は、大学において企業や個人篤志家から研究教育の奨励を目的とする寄附金を受け入れて、学術研究や教育の充実発展に活用する制度です。

寄附金は、各種研究設備や図書等の充実など寄附の趣旨に沿って機動的に使用され、その成果を通じて、本学のみならず広く社会に貢献しています。

また、教育研究の奨励を目的とする企業等からの寄附を有効に活用して、大学の自主性及び主体性のもとに「寄附講座・寄附研究部門」を設置・運営する制度もあります(寄附講座等の設置状況は右下図のとおりです)。

右記のグラフは、「寄附講座・寄附研究部門」を含めた大学全体の寄附金受入額を示しています(図書等の現物寄附を除く)。

「北大フロンティア基金」を創設し、新たな寄附獲得に努めておりますが、受入金額は大口寄附減少等の影響でここ数年減少傾向と厳しい状況となっております。



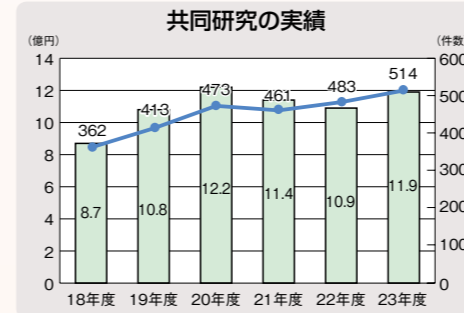
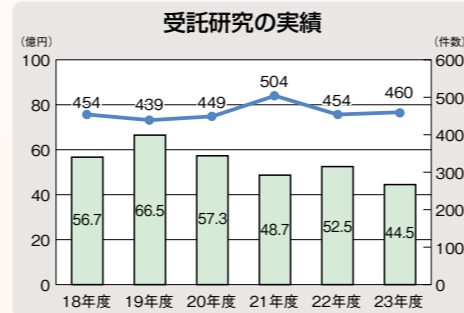
### 寄附講座

年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
設置件数	23	25	29	33	35	33
新規設置件数(内数)	8	6	6	11	5	2

寄附金に関する情報：北海道大学HPトップ▷研究・産学連携▷寄附金

## 受託研究・共同研究

大学の研究者が企業等から委託を受けて研究を行う「受託研究」及び大学の研究者と企業等とが共同で研究に取り組む「共同研究」における本学の実績は以下のとおりです。受託研究については、件数は横ばいですが受入金額は減少傾向が続いており、平成23年度は前年度比約8億円の減少となっております。これは前年まで受け入れていた比較的大型のプロジェクトの件数が事業の終了等に伴い減少したことが主な要因です。共同研究については、産学連携への取り組みを強化しているため、受入件数・受入金額とも前年より増加しております。今後も、一層競争的資金の獲得に努め、長期的視野を持った基礎研究から社会の要請に応える応用研究まで、創造性豊かな研究を行い、その成果を社会に還元していきます。



### 受託研究分野別受入件数

年度	研究分野									合計
	ライフサイエンス	情報通信	環境	ナノ/マイクロ/ナノ	エネルギー	製造技術	社会基盤	フロンティア	その他	
18年度	180	35	77	40	27	35	13	4	43	454
19年度	158	35	68	37	30	29	13	5	64	439
20年度	156	31	86	44	45	27	12	5	43	449
21年度	216	30	90	42	35	55	8	4	24	504
22年度	186	24	99	41	32	34	7	3	28	454
23年度	157	29	119	47	29	39	9	1	30	460

### 共同研究分野別受入件数

年度	研究分野									合計
	ライフサイエンス	情報通信	環境	ナノ/マイクロ/ナノ	エネルギー	製造技術	社会基盤	フロンティア	その他	
18年度	130	16	42	42	22	91	7	2	10	362
19年度	136	16	47	48	28	119	3	1	15	413
20年度	146	16	51	57	28	153	2	7	13	473
21年度	147	27	44	48	33	149	4	3	6	461
22年度	160	31	44	61	34	135	3	7	8	483
23年度	175	35	44	75	33	123	5	6	18	514

受託研究・共同研究に関する情報：北海道大学HPトップ▷研究・産学連携▷民間との共同研究 or 受託研究

## 北大フロンティア基金

大学の自主性・自立性をこれまで以上に発揮するために、2006年創設130年目の挑戦として、独自の基金を設けることが不可欠であるとの認識に立ち、広く企業、個人、同窓生及び教職員の皆様方にご支援をいただきたく「北大フロンティア基金」を創設いたしました。平成23年度は4億4千万円のご寄附を賜り受入額は累計約24億円となりました。一方、支援事業として各種学生公認団体への助成、就職支援としてコミュニケーションスキルアップセミナーの開催、留学生への支援等を行い8千万円を支出しています。

### 北大フロンティア基金受入状況 (単位：百万円)

年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	合計
受入額	197	715	335	375	310	436	2,368

北大フロンティア基金に関する情報：北海道大学HPトップ▷本学へのご支援 北大フロンティア基金

## 教育関係経費

平成23年度における学生の教育に要した経費の総額は、約221億円となっています。

この教育関係経費を学生一人当たりで換算すると年間約124万円となり昨年度より4万円増加しています。

学生の教育に要する経費は学生納付金収入の他、運営費交付金や外部資金等様々な資金によってまかなわれています。

学生一人当たり教育関係経費(年間) 約124万円
教育関係経費(221億円)÷学生数(17,765人)

## 研究関係経費

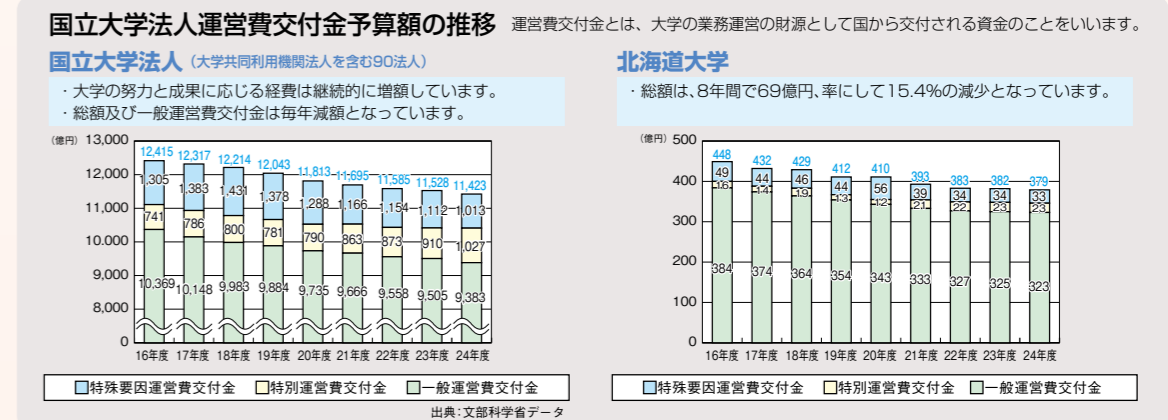
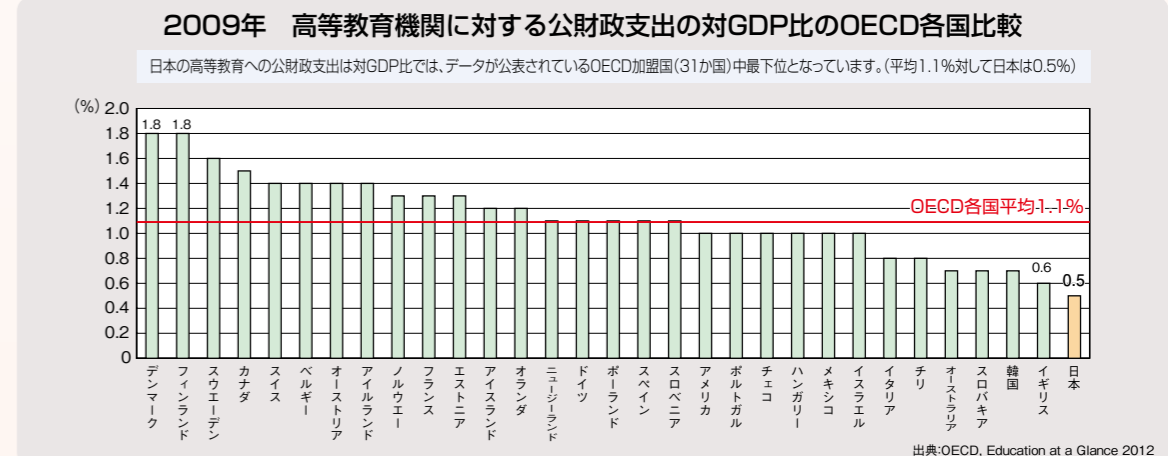
平成23年度の研究関係経費の総額は237億円で、常勤教員一人当たりで換算すると約1,111万円になり、前年度より18万円減少しています。

研究経費は前年度より5億円増加していますが、これは複数の大型プロジェクトにより取得した高額な設備にかかる減価償却費の増が主な要因となっています。

一方、受託研究等については、受入額の減少に伴い前年度より5億円減少しています。

教員一人当たりの研究関係経費(年間)：約1,111万円
研究関係経費(237億円)÷常勤教員数(2,136人)

## 公財政支出



・特殊要因運営費交付金～毎年度所要額が異なる退職手当等義務的経費、建物新築に伴う移転費・最低限の設備(椅子・机、等)購入費など  
 ・特別運営費交付金～新たな教育研究ニーズに対応した各大学の個性や特色に応じた意欲的な取組みを重点的に支援する経費  
 注) 各金額は単位未満を切り捨てているため、計は一致しない場合があります。

### 教育関係経費の内訳 (単位：億円)

区分	22年度	23年度
教育経費	39	41
教育研究支援経費	17	21
損益外減価償却相当額*1	19	20
教員人件費 [×1/2]*2	138	139
合計	213	221

\*1 損益計算書に計上されていない経費で、国から出資された資産(1/2を教育用資産としています)や施設費補助金、目的積立金を財源に取得した研究用資産の減価償却費です。

\*2 教員人件費の1/2を教育に要した費用としています。

### 研究関係経費の内訳 (単位：億円)

区分	22年度	23年度
研究経費	92	97
受託研究等経費	70	64
科学研究費補助金等(直接経費)	53	54
損益外減価償却相当額*	21	22
合計	236	237

\*損益計算書に計上されていない経費で、国から出資された資産(1/2を研究用資産としています)や施設費補助金、目的積立金を財源に取得した研究用資産の減価償却費です。